

長松小学校学校だより



R7年11月10日発行

えがおいっぱい79号

岸本様ありがとうございます

土曜日の朝、1中前のセブンイレブン近く横断歩道にいきました。ひょっとして土曜日は、「岸本さま、休みかも?」そう思って校門でなく、歩いていきました。途中子どもたちからも「校長先生、どこにいってますか?」の声。学校から離れるように歩いていますから、不思議がられるのも当然です。

横断歩道に到着すると、いつものように緑色のベスト・帽子のいで立ちで子どもたちを渡らせてありました。

岸本様の手には、なんと腕時計右1つ、左に1つつけてあります。1つは「今何時ですか?」の子どもたちの問い合わせに答えるため現在時刻を表示用です。もう1つは、なんと「歩行者信号の秒を確かめるため」です。15秒の時間を正確に確かめるため、安全のため毎回青になるたび、スタートボタンを押してはかってあります。そうやって子どもたちの安全を守ってあります。

岸本さまと毎朝タッチして登校する子、毎朝「何時ですか」とたずねる子。「あの子は最近1人なんだ」…といわれたり「彼はいつも兄弟をつれている」…とか話されたり…「まもなくあの子が通る」…子どもたちは学校以外でもたくさん愛情で守られています。見守るという言葉には、温かい気持ちがつまっていることを思いました。

セブンイレブンの前の緑の服で、いつも子どもたちを見守ってあります。感謝です。

唐津市教育長表彰

おめでとうございます

6年 坂本 みずきさん

5年 西 やおきさん

今年度の唐津市教育長表彰小学生は14名です。その中の2名です。受賞おめでとうございます。



山口さだお様

熊原側横断歩道

熊原の横断歩道で子どもたちに毎朝あいさつしてあるのは山口さだお様です。子どもたちのことをよく知っており、「最近あの子休みかなあ」「今日は早く登校したよ」と登校する子どもたちを温かく見守っています。

たくさんの愛情が長松の子どもたちの周りにあります。